

目 次

グラビア	i
まえがき	ix
1. プロジェクトの概要	
1.1 プロジェクトの骨子	1
1.2 大深度弾性波探査の概要	2
1.3 「断層モデル等の構築」の概要	3
1.4 プロジェクト実施体制の概要	3
2. 研究機関および研究者リスト	
2.1 「大深度弾性波探査」研究者リスト	4
2.2 「大規模ボーリング調査」研究者リスト	6
2.3 「断層モデル等の構築（首都圏）」研究者リスト	7
2.4 「断層モデル等の構築（近畿圏）」研究者リスト	10
3. 研究報告	
3.1 大深度弾性波探査	12
3.1.1 事業概要	12
3.1.2 和泉山脈地殻構造探査（和泉測線 2006）	21
3.1.3 近畿地殻構造探査（近江測線）	87
3.1.4 関東地域の地下構造データベース	215
3.1.5 甲府盆地下におけるフィリピン海プレート上面のマッピング	231
3.1.6 大大特房総 2002 反射法断面における上総ー下総層群の鍵層準の 設定	238
3.1.7 房総半島での自然地震観測による構造探査	247
3.1.8 近畿圏大深度弾性波探査	271
3.1.9 自然地震による地殻構造探査（近畿圏）	292
3.2 大深度ボーリング調査による大都市圏地殻構造調査	303
3.2.1 事業概要	303
3.2.2 大深度ボーリング掘削，検層および孔井内速度構造調査	304
3.2.3 孔井付近速度構造調査	336
3.2.4 大深度ボーリング試料による地質年代調査	355
3.2.5 まとめ	382
3.3 断層モデル等の構築（首都圏）	383
3.3.1 事業概要	383
3.3.2 内陸活断層モデル化の研究（地質・変動地形）	385
3.3.3 地震の繰り返し挙動の研究（トレンチ等）	402
3.3.4 プレート間地震モデル化の研究（地震・測地）	414
3.3.5 プレート間地震モデル化の研究	432
3.3.6 動的モデルパラメータの研究	474
3.3.7 地下構造モデル化の研究（三次元速度・Q）	486
3.3.8 表層地質とサイト特性	515
3.3.9 地下構造モデル化の研究（強震観測）	540
3.3.10 海溝型地震の強震動予測のための海域地下構造モデルの作成	551
3.3.11 強震動予測手法の高度化（統括研究課題）	561
3.4 断層モデル等の構築（近畿圏）	585

3.4.1	事業概要	585
3.4.2	自然地震・制御震源を用いた内陸活断層の深部モデルと地域内三次元構造モデルの構築に関する研究	586
3.4.2.1	活断層の深部形状モデルに関する研究	586
3.4.2.2	活断層における地震活動特性・発震機構等の不均質性に関する研究	598
3.4.2.3	活断層および周辺地殻の三次元速度・減衰構造モデルの研究	615
3.4.3	断層の準静的モデルの構築と歪蓄積過程に関する研究	649
3.4.3.1	活断層の準静的モデル	649
3.4.3.2	歪蓄積過程についてのモデル研究	667
3.4.4	強震動予測のためのモデルの高精度化に関する研究	697
3.4.4.1	強震動予測を高精度化する要素の分析に関する研究	697
3.4.4.2	近畿圏における地下構造モデルの構築に関する研究	742
3.4.5	まとめ	784
4.	活動報告	
4.1	会議録等	785
4.1.1	第9回（平成18年度第1回）大都市圏地殻構造調査研究運営委員会	785
4.1.2	制御震源地殻構造探査運営委員会報告	788
4.1.3	断層モデル運営委員会活動報告	788
4.1.4	大大特（I）成果報告会	788
4.1.5	文部科学省「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」総括シンポジウム	790
4.1.6	国際ワークショップ「Earthquakes in Urban Areas」	791
4.2	対外的発表	794
4.2.1	論文発表・口頭発表など	794
4.2.2	新聞発表等	819
5.	むすび	820